令和６年度　高森町　まちづくり懇談会 まとめ・記録集

ご参加くださった多くの皆さまに感謝申し上げ、貴重なご意見を今後のまちづくりに活かしてまいります。

日程	地区	会場	出席者数		対前年 増減		過去の出席者数						
				うち女性		うち女性	R5	R4	R３	R２	R元	H30	H29
R6.8.21	下市田1区	積善会館	**24**	3	▲ 12	▲ 4	36	20	24	19	30	20	21
R6.8.27	下市田2区	パーシモン会館	**23**	4	0	0	23	22	33	24	36	45	15
	下市田6区		**2**	0	▲ 30	▲ 10	32	44	28	16	28	29	32
R6.7.26	下市田3区	力行会館	**13**	0	3	▲ 1	10	15	13	10	32	30	21
R6.7.1	下市田4区	生活改善センター	**18**	3	2	0	16	15	14	15	31	20	19
R6.7.5	下市田5区	下5会館	**28**	0	3	0	25	17	24	15	18	21	20
R6.7.17	吉田東	吉田区民会館	**16**	0	▲ 6	▲ 1	22	20	18	20	22	14	15
	吉田中		**13**	0	▲ 1	0	14	14	13	12	17	15	17
R6.6.27	吉田西	吉田西地区館	**17**	2	▲ 3	1	20	11	23	22	18	15	15
R6.8.2	吉田南	吉田南地区館	**15**	2	▲ 3	0	18	19	25	17	32	7	14
R6.6.21	出原	出原区民会館	**22**	1	5	▲ 2	17	23	20	27	28	20	20
R6.8.19	大島山	大島山区民会館	**26**	0	4	0	22	32	20	25	44	35	38
R6.7.16	上市田	原町陣屋区民会館	**23**	1	▲ 6	▲ 3	29	14	14	17	25	31	31
R6.6.19	牛牧	牛牧伝承館	**35**	2	5	▲ 1	30	39	39	22	37	32	18
R6.7.4	山吹上	生活改善センター	**16**	0	4	▲ 1	12	22	18	18	19	23	19
R6.7.3	山吹中	山吹中集会所	**18**	1	18	1	0	14	11	11	16	16	14
R6.8.5	下平	九頭竜会館	**7**	1	▲ 12	0	19	17	15	12	14	15	22
R6.7.25	駒場	生活改善センター	**15**	2	▲ 10	▲ 1	25	12	11	14	26	13	17
R6.8.23	竜口	龍の里会館	**13**	0	▲ 2	▲ 1	15	20	19	18	26	23	18
R6.7.13	上平	上平地区館	**22**	2	▲ 4	0	26	17	18	18	26	17	17
R6.8.6	新田	新田地区館	**22**	1	▲ 4	▲ 4	26	23	25	18	36	23	16
合計			**388**	**25**	**▲ 49**	**▲ 27**	**437**	**430**	**425**	**398**	**561**	**429**	**464**

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【下市田１区】８月 21 日開催						
下市田１区	1	総務課	自治組織	文書	自治会加入率の低下。役職、負担が多すぎなのでは？下市田はまだいいが、毎年何らかの役をやるようでは加入したいと思わない。仕事を減らす工夫を。	住民の皆さんの考え方や価値観が多様化してきており、これまでとは違う方法も考えていく必要があります。ご提案のような業務や役員の縮小も、今日的な必要性を再確認することも重要と考えています。一方でやめたり無くしたりしてはいけないことも十分に考える必要があります。区長会と町とで改善の意見交換をしており、改善につながった例もあります。区長会との意見交換は継続して行っておりますので、住民の皆さんからも具体的な改善のご意見などもいただきたいと思います。
下市田１区	2	建設課	地区計画全般	文書	自治会からボトムアップする地区計画について、もう少し早くタイミングで具現化できるよう、町の積極的なバックアップ（財政面）をお願いしたい。	地域の皆さまの声が反映されるのが地区計画だと認識していますので、限られた予算ではありますが、できる限り善処していきます。
下市田１区	3	産業課	土地利用対策	文書	現状農業をやっていくのが困難な土地は、農振地にしておいても後継者不足や高齢化に伴い農業を継続していくことは将来も難しいと思うので、地区計画も大切だが個別に対応し、農振地は除外をしやすくして宅地開発しやすくしてほしい。 下市田１区は農地もある程度必要だが住みやすく便利なところなので、宅地化を進めたほうが良い。	地域計画の策定を進める中で、地域の皆さまとともに守りたい農地について検討していきます。農地転用の許可基準は法律で定められており、地域計画の有無によって基準が変わることはありません。農地転用を希望される方がいた場合は、個別にご相談に応じ、丁寧な対応を心がけてまいります。
下市田１区	4	産業課	農業振興	文書	農地の利用については、農業政策との関連で考えたい。現状では、農産物を生産することに希望が持てない。収入を確保できないというようなことからの、問題点を指摘したい。 遊休農地に対する施策としては、町の中にそういう農地を引き受けてやっていく農業法人のような組織がどうしても必要になっていくと思う。	農業従事者の高齢化や担い手不足によって農地を維持することが難しくなり、結果として農業の生産性や地域社会の持続可能性が脅かされています。農業の法人化を一つの手段として考えています。また、意欲ある農業者等への支援を検討していきます。
下市田１区	5	産業課	農業振興	文書	農業に関しては、高齢化が進み若手の担い手が必要と思うが難しいと思う。良い案は、すみませんが思いつきません。	農業従事者の高齢化や担い手不足によって農地を維持することが難しくなり、結果として農業の生産性や地域社会の持続可能性が脅かされています。農業の法人化を一つの手段として考えています。また、意欲ある農業者等への支援を検討していきます。
下市田１区	6	産業課	農業振興	文書	農業における土地利用、後継者問題も大切だが、魅力ある農業にするため、温暖化（沸騰化）の厳しい中、何を植えていくことが高森の農業を将来にわたって発展させていくことになるのか、その視点でもっと考えていく必要があるように思う。	南信農業試験場では、関係機関・団体、生産現場と連携して、当地域の特性を踏まえたうえで、特産の「なし」と「かき」の新しい品種や技術開発に取り組んでいます。
下市田１区	7	産業課	土地利用対策	文書	豊丘村のように土地をうまく利用して、人の集まるところを作ってほしい。	農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
下市田１区	8	税務会計課	その他	文書	本年、税務課（確定申告）でのライン予約が出来るようになったことは、大変良かった。	他の利用者からも「待ち時間が少なく良かった。」等の声をいただきました。今後も状況を見ながら必要な改善を検討します。
下市田１区	9	教育委員会	その他	文書	音楽会などが開催できるホール設置を、前向きに考えていただきたい。必ずしも一つの町に一つある必要はないと思う。	以前は、広域連合の単位でリニア駅設置に合わせて、コンベンションホールなどを建設する計画もありました。 当町では、中学校体育館、あさぎりの郷杉の木ホール等で各種音楽祭を実施してきた経過があります。 現状では、このような施設を活用していきながら、広域的な設置等については、機会があれば提案して参ります。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【下市田２区】８月 27 日開催						
下市田２区	1	建設課	用排水路維持管理	文書	ため池を残してもらいたい。新堤は、改修、耐震化を行いため池として機能するようにしてもらいたい。 土石流災害があった際の、井水、一貫水路のバックアップとしてため池は重要。	新堤の管理は下市田区になりますので、今後の利活用については区と相談していきます。
下市田２区	2	産業課	農業振興	文書	昔からのコメの生産地の地域なので、なんとか農業（米）を守っていただきたい農業法人なども新しい方向だと思う。	農業従事者の高齢化や担い手不足によって農地を維持することが難しくなり、結果として農業の生産性や地域社会の持続可能性が脅かされています。農業の法人化も一つの手段ですし、地域協定による共同化も一つです。いずれにしても皆さんの協議と同意が必要です。地域計画の次の段階として、地域の皆さんの議論を支援していきます。
下市田２区	3	建設課	道路の改良	文書	下市田駅の踏切と、国道の信号が大変込み合っています（利用者が増えています）。なにか良い解決策があったら良いと思います。	ご意見ありがとうございます。国道 153 号につきましては、飯田市側で４車線化が進んでいます。今後、高森町として、現道を拡幅・4 車線化が望ましいのか、別ルートとしてバイパス化が望ましいのかを検討していきたいと考えています。解決策については、一緒に考えていっていただけると幸いです。
下市田２区	4	産業課	農業振興	文書	天竜河原水田は全体的に誰かに受け皿になってほしいのが本音である。農外使用の計画は人口が減っている事実を重く考えるべし。	農業従事者の高齢化や担い手不足によって農地を維持することが難しくなり、結果として農業の生産性や地域社会の持続可能性が脅かされています。農業の法人化も一つの手段ですし、地域協定による共同化も一つです。いずれにしても皆さんの協議と同意が必要です。地域計画の次の段階として、地域の皆さんの議論を支援していきます。
下市田２区	5	教育委員会	学校教育	文書	コミュニティ・スクール通信を見ると、南小と北小で取り組み方が違い、北小は地域とのつながりが濃いが、南小は学校だけがやっていて地域に出て来ない。もう少し何とかならないかと思う。	高森南小学校は地域とのかかわりを大事にした学習を展開しています。コミュニティ・スクール通信でもご紹介しました、今年の「柿の里コミュニティ・スクール計画」にもありますとおり、1 年生の保育園、シニアクラブとの交流学習は地域とかかわる大事な学習です。2 年生の大豆づくり、豆腐づくり、4 年生の市田柿づくりも伝統的に続く地域の方と協働学習です。3 年生の習字指導、5 年生のミシン学習なども担任では手の届かない部分について、地域の方に丁寧な指導をしていただいています。6 年生の地域の人と共に学ぶ「みらい懇談会に関わっての学習」は、地域の方との交流を除いては行うことができない学習になっています。 コミュニティ・スクール通信では全てを細かく取り上げることはでコミュニティスクールル様にも「高森町コミュニティ・スクール」をよりご理解していただきますよう努力をしてまいります。また、三校ともこれからもますます開かれた学校づくりを進めますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。
下市田２区	6	環境水道課	環境保全	質問	アレチウが手を付けられず、広がっている。 竹林も町のほうで補助しても２年、３年継続的に管理ができなくて竹林が田んぼまで生えてきている。どうしたらよいか？	アレチウリは、取り組んではいるもののどうにもならないところもあります。例えば、河原の辺は減ったが、その分中段に移ってしまっています。ガイライバスターズを町の中で組織して４年くらい活動したが、今年から厳しいという話をいただいています。最終的には地権者含め様々なかたの協力が必要です。 竹林は順番待ちになりますが、最初の伐採は町の費用でできます。問題はその後で、下平の実績では、管理が大変で地元も請け負いきれない状態です。下市田は何か所か段丘をきれいにして維持していくことができた良い事例があるので、その事例を広めていくという方向性で、補助や資材を考えてまいります。何とか維持管理できる体制を検討したり他に良い方法の知恵を出したりしていただきたく存じます。
下市田２区	7	産業課	農業振興	質問	現在、若い人が農業をやっていけているのは、先代が年金で買った農機具を使っているからで、実際には給料で農機具まで賄うことはできない。しかし、今後は兼業でないとやっていけないだろうから、農機具の支援をする制度はできないか。	既に有償でゆうきによる貸し出しをしている農機具もありますので活用をしてください。JA などでも貸し出しがあります。 また、条件はありますが一定の組織を作り共同で取得することも可能ですのでご検討ください。
下市田２区	8	建設課	道路の維持管理	質問	パーシモン会館下の赤線が崩れそう。	まず、建設課が現場をみて判断させてもらいます。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【下市田３区】７月 26 日開催						
下市田３区	1	建設課	河川の維持管理	意見	河川清掃の際に土石が多く草刈り機を上げて草を刈らないといけなくなり負担が大きい。河川の土石の除去をお願いしたい。	河川清掃の後、黒沢川の堆積土砂の撤去を下市田区長はじめ関係者から直接、長野県の飯田建設事務所長にお願いをしました。現地を確認した県からの回答としては、堆積状況は他の自治体の河川等に比べるとまだいい方であるとのことでした。８月か９月の区長会には、県からの今後の方向性についてあらためて回答をお示しできると思います。
下市田３区	2	総務課	交通安全	意見	安協と河川清掃が同日に行われているため、安協に加入している若い方（14 名）が参加できず人員不足となっている。安協のやり方を考えてもらいたい。	山吹でも以前は河川清掃と安協を同日に行っていたが、同じように人数の面から別日に行っています。また、安協に加入していただく人数については見直しをかけ、地域の方から同意をいただき人数を減らしたところですが、再度安協へ、常会の人数の割合等を検討いただけるか依頼していきます。
下市田３区	3	総務課	空き家対策	質問	隣の家が空き家となっており、敷地の管理がされておらず、木の枝が敷地に入ってきてしまっている。家の塗装を昨年塗り替えたばかりだが、その部分にもかかってきてしまっている。この内容を、総務課に伝えたところ、「役場としては隣の家からかぶさってきているものは対応できない。ポストに投函することは対応できる。道路以外は難しい」との回答があった。空き家の管理（今後）と困ったときにどうすればよいか切ってしまっていいようなら切るが、勝手に手を付けてはいけないと思うのでどうしたらよいか。 →質問者と、空き家の地主の常会が違うため、電話番号がわからない。間ヶ沢常会の常会長なら把握していると思う。	町としては、通知を送るなどの手段で、地主の方にお願いすることはできます。また、毎年固定資産税の通知のところで空き家となっている所へは活用しませんかと案内をお送りしています。ご質問のような民地間の対応は行政が直接対応できないことはご理解ください。ただし、法改正により以下のようなケースでは隣地から越境した竹木を本人の承諾なく伐採することが出来ます。具体的な内容はご相談ください。 ① 竹木の所有者に越境した枝を切除するよう催告したが、所有者が相当の期間内に切除しないとき ② 竹木の所有者を知ることができず、又はその所在を知ることができないとき ③ 急迫の事情があるとき
下市田３区	4	健康福祉課	子育て支援	意見	8 月から子供の医療費の上限の限度額が高森町以外すべて 300 円になる中で、高森町だけ 500 円のまま、過去には６歳以下が 0 円や 500 円という対応をしている中でも常に高森町が最後。今後遅れて 300 円に合わせるのは納得できない。0 円にするために待機しているということなら納得できる。 給食センター建て替えたときに長野県の中でも赤字の中の上位に入ったと思う。などによる財政状況から医療費の補助ができないのかどうか教えてほしい。 今までの減額等も常に遅れてほかの自治体に合わせてきた。医療費の減額や給食費の撤廃なども住みやすい町として、住民を増やすための一つの手段だと思う。 高森町と近隣市町村とのタイムラグは、医療現場においても、大変。高森町だけ 500 円に設定しなくてはいけない、高森町に住んでいる人の把握をしなくてはいけない。今後指導があって合わせる場合は最初から合わせていただきたい。	医療費、給食費も含めて、本来きちんとご負担いただくお金は負担していただきたいという考えのため、周りの市町村が下げているから下げるということではありません。 財政状況は良くなってきています。ふるさと納税で基金を作ることができています。大きな事業を行っているためお金を使っているように見えるかもしれないが、国庫補助事業を使っていたり、不足する財源を補う起債も交付税充当率の高いものを選択したりしており、財政に大きな影響を与えるような設備投資はしていません。その結果、財政状況は大きく改善されてきています。 福祉医療費受益者負担金は、飯田下伊那の市町村では負担なし、または 300 円のとなっており、高森町は 500 円が現状です。次年度に向け、保護者の皆さんからのご意見や現状を把握するうえで、必要な軽減を検討する予定です。生活に困窮されている方がいらっしゃるとしたら、その方がお金を稼げるように支援をするのが町の仕事。そのために例えば保育園なども、現在 7 時までやっているところを 8 時までに変えるなどの対策を行っていくことのほうが必要だと考えています。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
下市田３区	5	産業課	農業振興	意見	ワークショップ等を通じて農業について考えた感想 日本の米や、果物、野菜の味は本当に最高。 海外生活をしていたが、日本に帰ってきて食べたときには涙が出るほどおいしかった。しかし農家さんが、増えるどころか減ってしまうというのは非常にさみしい。 「がんばれ日本・がんばれ下市田・がんばれ下市田３区」	町でも、意欲ある農業者を支援することは必要であると考えます。下市田 3 区の皆さんにもぜひ頑張っていただきたいと思います。
下市田３区	6	教育委員会	その他	意見	下市田保育園改修工事を行っていて、ダンプ車両の通行が多いため、保育園の監視員を増やしてほしい。	現在、改修工事を行うにあたってカーブミラーを設置しました。また、ダンプ車両の通行が多い際は、監視員を増やすようにしております。 今後も、十分に注意し、工事を進めてまいります。
下市田３区	7	産業課	農業振興	意見	日本の農作物は、味も見た目も最高！そんな日本の農業を衰退させてしまっては本当にもったいないと感じています。農業は天候に左右され、安定的な収入が確保できないため、大変な仕事であるがゆえ若者の農業離れが進んでいるとのこと。国としては、農業の衰退を歯止めするために何をしようとしているのか？インターネットで検索してみましたが、いまいち理解できませんでした。またの機会にご説明いただければと思います。	ご意見として承りました。 国は、地域計画を策定し早めに「将来の耕作者」を決めておくことで農地の継承がスムーズに行われるとともに、農地の集約がしやすくなるとしています。また、新たに地域計画と関連付けをする補助金を検討中との報道もありました。今後も国の動向に注視し、情報発信に努めます。
下市田３区	8	総務課	自治会	意見	新役員の担い手探しに毎年苦労しています。私は、自治会役員になってから６年目に入りましたが、何の仕事が一番大変かと言えば新役員探しであり、その時期になるとかなり精神的にしんどい思いをしています。ほかの自治会の役員ともこの件について話し合いをすることがありますが、ほとんどが同じ思いをしているそうです。今後の自治会の在り方、役員の選出方法等、アドバイスをいただければ幸いです。	町から地域に選出をお願いしている、民生委員などの行政委員についても選出が困難であるとご意見をいただいています。区長会の場では適宜対応策などの意見交換を行っていますが、即解決できるアイディアはなかなかありません。町内の区や自治会ではその地区の未来の在り方を考える取り組みを始めたところもあり、町からは検討費用の一部を補助しています。これからの自治組織の在り方を考え、それを実現されるためにどのような役員が必要か点検されることも必要と考えます。町も一緒に考えてまいりますのでいつでもご相談ください。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【下市田４区】７月１日開催						
下市田４区	1	建設課	道路の改良	意見	国道など今後の道路網などのスケジュール、計画を示してほしい。	国道 153 号線は現在、飯島町、中川村、松川町、高森町で計画策定をまとめようとしていますが、管理及び施工者は長野県になるので、県がどのようなビジョンを描くかにもよってきます。県では、現在他の建設工事に行っており、その後、国道 152 号線の全面崩落対応等を行う見通し、その後に国道 153 号線対応に着手といったビジョンです。 それまでの間に、バイパスにするのか、現道拡幅にするのかについて地域の皆さんの意向を確認して欲しいと県から依頼されている段階で、実施の時期がいつになるかは不明です。なお、他のバイパス工事実施までには、20 数年掛かっているのが現状です。 町としては国管理に戻してほしいと要望しています。ただ、リニア開発の土地利用観点の中で、バイパスにするのか現道拡幅にするのかの協議をする機会設けていただける予定となっています。飯田市は遺跡を避ける目的もありバイパスを希望していますが、高森町としては飯田市の現時点での構想が現実的ではないと考えているため、飯田市の意向のみで決定されないよう協議を進めていく見通しです。
下市田４区	2	建設課	道路の改良	質問	武陵地の交差点も国道の拡幅と関係しているのか。	武陵地の交差点は県が詳細設計まで実施しましたが、地元協議が整わず、地域でお断りしたという経過があります。そのため、再度計画を挙げていくことは難しい状況となっています。
下市田４区	3	建設課	道路の改良	質問	年数が経てば再度要望することも可能か。	詳細設計まで済んでいるので、再度地域にお諮りすることも可能かとは思いますが、県に再度検討いただけるかが課題です。地元が了承いただければ、仕切り直しは致します。
下市田４区	4	建設課	道路の維持管理	質問	湯が洞線を上がっていったフルーツライン橋梁工事の下に堆積してある土は何か。工事はいつまでか。	工事は橋の耐震補強工事です。土は工事現場内の掘削から発生したものなので、最終的には元に戻します。他工事の残土ではありません。工事は今年度末までの予定です。
下市田４区	5	総務課	地区集会施設	質問	4 区の会所について、避難所機能としては使えないが、コミュニティの場所としては使える。コミュニティ施設として修繕や建て替える交付金や補助などはあるのか。	建て替えを行う場合、起債を町が行い、他地区と同様に地元負担もいただく形なら可能ですが、レッドゾーンからは外れた場所の選定をいただくことは必須です。コミュニティ施設としてのハード補助は現在難しい状況です。下市田 4 区は上段と下段に分かれているので、建て替える場所の方向性をお示しいただければ新たな土地の確保など進めることも可能だと思います。その場合は今ある建物は撤去とし、新たな建物 1 か所を活用していただきたいです。 既存施設の一部修繕等は町の補助制度がありますのでご相談ください。
下市田４区	6	産業課	農地の保全と活用	質問	高森町の農地の後継者が半分以上いなくなるという資料を見て、下市田河原の耕作者も現状減ってきている。専業農家も 2 人ほど。10 年後はほとんど耕作しきれない状況が予想される。 ゆうきなどに指導してもらい、下市田河原の田を法人で運営していくビジョンはないか。	下市田河原は田以外の選択肢はありません。法人化は重要な手段ですが、法人化で一番大事なのは誰が責任者として決意するかということです。 町やゆうきでは全力でサポートしますが、若い方が代表となっても、孤立させないように周囲、地域でサポートいただけるような体制づくりが必要だと思います。
下市田４区	7	建設課	道路の改良	文書	エスバード周辺道路計画について、引き続き丁寧な説明をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。	いろいろとご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。丁寧な説明等に努めてまいります。
下市田４区	8	建設課	道路の改良	文書	湯ケ洞道路沿いはあまり改善される見込みがないのかなと思い残念でした。	ご感想を寄せていただきありがとうございました。引き続き地元の皆さまのご意見をいただきながら進めてまいります。
下市田４区	9	産業課	農業振興	文書	高森町だけでなく他の市町村とも意見を取り交わすことが必要だ。高森町で農業を考えるだけでなく。	関係機関と連携しながら、町も含め南信州地域全体で農業振興や就農を目指す新たな担い手の受け入れに積極的に取り組んでまいります。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【下市田５区】７月５日開催						
下市田５区	1	産業課	鳥獣害対策	質問	熊被害について。町の対策は	サルは、下市田保育園近辺まで群れが出てきています。里山に群れが多いです。減らしたいのですが捕獲できたのは十数頭。栄養状態がいいので冬でも子供が生まれています。里山の整備をし、段丘から上に行ってもらうよう対策しています。熊は、今のところ鳥獣防護柵の設置によって、一定の効果が表れています。住民へ危険・被害が及びそうな場合など緊急性が高いものについては、町長の許可権限で捕殺することができます。
下市田５区	2	産業課	鳥獣害対策	質問	昨年捕獲されたサルは殺処分したか。飯島でも同じ熊が出ている。	サルは、個体数調整の許可範囲内で殺処分しており、昨年は全頭殺処分しました。熊は、今のところ鳥獣防護柵の設置によって、一定の効果が表れています。住民へ危険・被害が及びそうな場合など緊急性が高いものについては、町長の許可権限で捕殺することができます。
下市田５区	3	建設課	道路の維持管理	意見	黒沢の土をとってもらってありがたい。今年もお願いしたい。 穴埋めもありがとうございます。座光寺のほうも穴が空いている。街道の管轄は飯田市かもしれないが話し合って、道をきれいにしてほしい。	今年度、飯田建設事務所長へ県管理河川や道路等の改善を地域から直接要望する取組みを初めて実施し、下市田区から黒沢川の堆積土砂撤去を要望されたところです。今年度実施していただけるかはわかりませんが、天井川としての危険性を認識していただく機会になったかと思います。 農免道路の根本的な舗装補修については、大型車両が多く通行している現状から、JR にも費用負担等を求めていれるよう模索しているところです。行政界の違いはあるかと思いますが、皆さんにとって重要な生活道路ですので、飯田市へ伝えたいと思います。
下市田５区	4	建設課	道路の維持管理	意見	道路の件。積善会館から役場へ行く道路について。竜西線は狭く、ヘアピンだが、改良されていない。改良してほしい。 国道は町の下水のマンホールが真ん中にある。昼間は 50 キロだが夜中は大型車が高速で走り、マンホールを踏んですごい音がする。なんとかしてほしい。	竜西線から役場へつながる道路のヘアピン改良はかなり難しい状況ですが、研究していきたいと思っています。町では中学校への通学路になっているため、早期に歩道の確保はしていきたいと考えています。 下水のマンホールは場所を確認します。
下市田５区	5	産業課	地域計画	文書	ワークショップの内容が不明。何を求めているのか、どうしたいのか不明。	地域計画の策定を糸口に、農業・農地だけでなく地域の土地利用についてテーマにワークショップを行いました。わかりやすい会議の進行に努めてまいります。
下市田５区	6	産業課	地域計画	文書	テーマとしては良かったと思いますがとても難しくよくわからない所が多かった。	地域計画の策定を糸口に、農業・農地だけでなく地域の土地利用についてテーマにワークショップを行いました。わかりやすい会議の進行に努めてまいります。
下市田５区	7	産業課	地域計画	文書	今後どのようにして町民の意見を聞いていくのか検討してほしい。なぜ今ごろ地域計画についてやっているか不明。２年前からやるべきだった。	令和７年３月末までの地域計画完成を目指して、今後は地域で農業に直接関係している皆さまにご参加いただき協議を進めてまいります。町内 7 地区に分かれて協議の場を複数回開催していく予定です。また、計画案ができた際には説明会などで町民の皆さんにご意見をお聞きする機会を予定しておりますので、多くの皆さんのご参加をお願いします。完成後も毎年 1 回は協議の場を開催し、地域の皆さんの意見をお聞きしながらブラッシュアップを続けていく予定です。ご理解、ご協力をお願いします。
下市田５区	8	産業課	地域計画	文書	問題の共有ができて良い。	地域計画の策定を糸口に、農業・農地だけでなく地域の土地利用についてテーマにワークショップを行いました。今後は地域で農業に直接関係している皆さまにご参加いただき協議を進めてまいります。町内 7 地区に分かれて協議の場を複数回開催していく予定です。また、計画案ができた際には説明会などで町民の皆さんにご意見をお聞きする機会を予定しておりますので、多くの皆さんのご参加をお願いします。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
下市田５区	9	産業課	地域計画	文書	後継者の育成について考えたい。	地域計画の策定を糸口に、農業・農地だけでなく地域の土地利用についてテーマにワークショップを行いました。今後は地域で農業に直接関係している皆さまにご参加いただき協議を進めてまいります。町内 7 地区に分かれて協議の場を複数回開催していく予定です。また、計画案ができた際には説明会などで町民の皆さんにご意見をお聞きする機会を予定しておりますので、多くの皆さんのご参加をお願いします。
下市田５区	10	産業課	地域計画	文書	農業を維持するには農機の助成がほしい。	ご意見として承ります。意欲ある農業者の支援は必要と考えておりますので、国・県の動向も注視しながら検討してまいります。
下市田５区	11	建設課	道路の維持管理	文書	農道の整備をしてほしい。（中谷新井原地区）	ご意見として承ります。
下市田５区	12	建設課	河川の維持管理	文書	一級河川の整備をお願いしたい。（新井川）36 災害以上の改修がされていない。	県へ要望しておりますが、引き続き、地区計画でもご要望いただきたいと思います。
下市田５区	13	建設課	用排水路維持管理	文書	昨年の懇談会の No.19 について検討されるようお願いします。地区計画をあげる段階で所有者の負担確認をされてないと区及び地区で落選する。	これまで区長会を通じて、用排水路の補助率（地元負担率）について検討し、見直しを図ってきましたが、引き続き、検討の要望がありますので、今後も継続して検討していきます。
下市田５区	14	建設課	道路の維持管理	文書	国道 153 号線インテリアシロタの前～ファミリーマート前の道路に段差があり振動音がたまらない。全面舗装か部分舗装で良いので早めにお願いしたい。（2 か所）	7/8 現場確認しました。その日に北側箇所は飯田建設事務所による対応を依頼しました。南側箇所は下水道の取付管が起因しているものと思われますので、町で対応します。
下市田５区	15	産業課	地域計画	文書	大変良かった。	農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
下市田５区	16	産業課	地域計画	文書	非常に中身の深い会合でした。 将来の事を考えるのに参考になりました。	農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
下市田５区	17	総務課	CATV	文書	ケーブルテレビですがスポーツチャンネルが見られないのがあり、困っています。（電話番号記載あり）	個別に対応しました。
下市田５区	18	総務課	その他	文書	海外の国の人々と交流を深めて頂きたい。友好関係を結んでほしい。	海外の都市との友好関係づくりは現時点では計画はありませんが、ウクライナ避難者の受け入れの際に地域の皆さんや学校との交流を行ったように、様々な機会を活用していきたいと思います。
下市田５区	19	産業課	地域計画	文書	ワークショップ盛り上がった。	今回は、参加されたすべての方のご意見をお聞きできるように、ワークショップという方法で開催しました。農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
下市田５区	20	総務課	その他	文書	全て地区計画にあげるのではなく、担当課の判断で対応する回答が必要と考えます。	地区計画によらず即対応してほしい事案などもあると思います。担当課にご相談いただきたいと思います。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
下市田５区	21	産業課	地域計画	文書	例年より盛り上がったと思います。一人一人が参加しているという感じです。	今回は、参加されたすべての方のご意見をお聞きできるように、ワークショップという方法で開催しました。農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
下市田５区	22	産業課	地域計画	文書	今までと違って新鮮でよかった。	今回は、参加されたすべての方のご意見をお聞きできるように、ワークショップという方法で開催しました。農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
下市田５区	23	産業課	地域計画	文書	活発に意見が出て良かった。今後地域計画を具体的にどう作っていくかが課題であると思う。	令和７年３月末までの地域計画完成を目指して、今後は地域で農業に直接関係している皆さまにご参加いただき協議を進めてまいります。町内 7 地区に分かれて協議の場を複数回開催していく予定です。また、計画案ができた際には説明会などで町民の皆さんにご意見をお聞きする機会を予定しておりますので、多くの皆さんのご参加をお願いします。完成後も毎年 1 回は協議の場を開催し、地域の皆さんの意見をお聞きしながらブラッシュアップを続けていく予定です。ご理解、ご協力をお願いします。
下市田５区	24	産業課	地域計画	文書	農業についてはよくわからない。	地域計画の策定を糸口に、農業・農地だけでなく地域の土地利用についてテーマにワークショップを行いました。農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
下市田５区	25	総務課	役場職員	文書	役場職員でウィンカーをつけずに道路を曲がっていく者がいる。交通ルールを守るように。	ご心配をおかけし申し訳ございません。交通ルールの順守について引き続き指導してまいります。
下市田５区	26	産業課	地域計画	文書	いろいろな意見が出てよかった。シビアな意見が出て面白かった。	農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
下市田５区	27	産業課	地域計画	文書	色々な意見が出て今後の地域の発展に役立てれば。	農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
下市田５区	28	産業課	地域計画	文書	ワークショップのテーマを事前に知らせてくれると話がスムーズに進むと感じた。	地域計画の策定を糸口に、農業・農地だけでなく地域の土地利用についてテーマにワークショップを行いました。事前周知を含め、皆さまからご意見をいただきやすい会議の進行に努めてまいります。
下市田５区	29	建設課	道路の改良	文書	地域計画策定について。道路改良の意見も出ていましたが、生活道路をむやみに拡幅すると通り抜けや抜け道の交通量が増えて住民としては安全環境が低下すると思います。改良の際にはあえてボトルネックを設けるなど"不便益"の視点を持って検討して頂きたいと思います。（国道などの幹線道路の整備は別です。	ご意見として承ります。 町では道路改良等を行う際には必ず地域の皆さんへ説明をしてから施工に入りますので、そういった際にもご意見としていただければと思います。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
下市田５区	30	産業課	農業振興	文書	下市田河原の米作りでの農地保全から言えば、既に下市田で小川健司さんや酒井のりおさんが農地を委託され他には JA などで耕作をしていますが、個人の方は高齢を理由にこれ以上は増やせないため減らしたいと聞きます。また JA も耕運代かきを上市田の佐々木君に任せているがかなりの負担でトラクターも老朽化している。JA も採算が合わなくなればやめると言っている。この状態をなんとかしないと 10 年後には荒廃地が増える。もし町、下市田でバックアップしていただき、補助金などで乾燥機トラクターコンバインなど米作りに必要なものか揃えば私の家のハウスが下市田河原にありそこで育苗ができて乾燥機を入れることができるので担い手として育成していただければ米作りをする用意があります。そうすれば法人として年間の雇用につながり、付属で桃も増やすことで可能性が増します。もし必要とあれば話をしてもらえればと思います。	地域のことを考えて行動に移したい方、意欲ある農業者の支援は必要と考えます。地域や生産団体等と協議をしながら検討したいと思います。農業青年経営者協議会（農経協）など若手農業者の団体の皆さんとの懇談会を開催することも考えていきますので、お声がけください。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨

【下市田６区】８月 27 日開催

下市田６区	1	総務課	空き家対策	意見	竹村荘（空き家）いつ倒壊するかわからない状況。駅への近道になっているので学生が通行するが、通行中に大惨事になってしまう危険が高い。町として空き家対策、安全対策をお願いしたい。	町として何度もいただいているケースで所有者はわかっています。何度か東京へも出向いて話をしているが、話が進んでいません。歩行者の安全対策としては、歩道の整備が出来れば、新たな導線の確保ができると考えています。 地域として大きな課題であると認識しています。大原則として所有者本人が対策すべきですので引き続き所有者へのアプローチは継続していき、その上で本人が対応しない場合に取りうる方策の確認を進めていきます。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【吉田東】７月 17 日開催						
吉田東	1	産業課	地域計画	質問	地域計画がないとペナルティあるのか	国は各種補助事業において、地域計画を策定した地域や目標地図に位置付けられた農業者であることなどの要件化やポイント加算等の関連付けを行うとしています。Ｒ6 年度は 44 の補助事業が地域計画と関連付けされていますが、Ｒ7 年度以降はさらに増やす予定であるとの報道もありました。地域計画を策定しなければ受けられなくなる補助金が出てくることが懸念されます。
吉田東	2	教育委員会	保育園	質問	旧吉田保育園の今後は	建物は再利用の意向がないため町で活用を確認しています。早期に方針を町民の皆さんへお示しします。
吉田東	3	建設課	河川の維持管理	意見	河川清掃について 今年、高齢化もありビーバーでのケガがあった ボランティアの範囲でお願いをしているため、刈れない箇所もあり草が残って水位が上がってくる 町からも支援をお願いしたい。	河川清掃の実施については、今後の継続も含めて、区長会でも話し合いをしています。一級河川は県の管理になるといっても、県の管理河川は数があり、そのなかでも優先順位があり、町と県でそれぞれできることを明確にしていきたいと思います。決まり次第、地区にも話をしていきます。◆8 月区長会において話し合いを行い、防災面や環境面から継続が望ましいとの結論になりました。ただし、活気アップ商品券配布や残った箇所の取扱い等さらなる検討を要するとのご意見をいただきました。
吉田東	4	建設課	河川の維持管理	文書	河川清掃について、町としての来年度以降の方向が分かりません。お聞かせください	今後、区長会にて検討します。◆8 月区長会において話し合いを行い、防災面や環境面から継続が望ましいとの結論になりました。ただし、活気アップ商品券配布や残った箇所の取扱い等さらなる検討を要するとのご意見をいただきました。
吉田東	5	産業課	地域計画	文書	地域計画をつくるに際して、町の土地利用計画が上位に位置するはずである。今回のメニューの中で今現在の土地利用計画がどうなっているのかを説明した方が、話し合いが活発になったと思う。	今回は地域計画の策定を糸口に、農業・農地だけでなく地域の土地利用についてテーマにワークショップを行いました。今後、各地域で地域計画策定の協議を進める中で、いただいたご意見を参考にさせていただきます。ありがとうございました。
吉田東	6	建設課	道路の維持管理	文書	新しい道路を作るというより、今ある道路をしっかりと整備していってほしい。	ご意見として承りました。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【吉田中】７月 17 日開催						
吉田中	1	教育委員会	保育園	質問	昨年のまちづくり懇談会で議題となった吉田保育園の後利用について、その後どうなったか。	地元からの報告では、吉田保育園は再利用の意向はないとのことでした。後利用する事業者がいるかどうか現在確認中です。利用の意向がないのであれば、町有地として最終的にどうするか決定していきます。早期にお示しします。
吉田中	2	教育委員会	保育園	質問	旧吉田保育園の管理は町か。だとすると園庭の草が生え、環境が非常によくない。きちんと管理されたい。	管理ができておらず申し訳ありません。早急に対応します。
吉田中	3	建設課	河川の維持管理	意見	河川清掃について、地域の高齢化により河川に降りる人が少ない。今年はビーバーでけが人出た。ボランティアでやることも厳しい中、時間で区切って実施している。しかし、できなかった部分の水位があがり、ダムになった。河川清掃実施後、すぐに町で浚渫等のフォローをされたい。このままでは立ち行かなくなる。	河川清掃の継続については、区長会で来年に向けて話し合いをします。大島川については、本来は県がきちんと管理する河川であり、県の建設事務所長に確認いただいた経過もありますが、県としても管理河川が非常に多く、優先順位として高森は低い傾向にあります。町としてやれる部分は支援しますが、町と県とやる部分を明確にする必要があります。河川清掃については検討させてください。
吉田中	4	建設課	河川の維持管理	意見	大井の河川清掃について、町長より前向きな検討の方向を伺うことができ、感謝です。常会会員も減少し、高齢化が進む中で、常会離れがこれ以上加速しないよう、ご配慮をお願いします。大井の河川清掃について、町としての来年度以降の方向がわかりましたら、お知らせください。	河川清掃については、区長会で協議します。その結果をお知らせします。
吉田中	5	建設課	河川の維持管理	文書	実施主体はどこなのか？ ビーバー等の使用における責任の所在は？事故が複数件あったようだが、ビーバーを使用しないで実施することは現在の作業内容からすると、現実的ではない。 町がもう少し関わっても良いのではないか？	全町一斉河川清掃の実施主体（ご依頼元）は町です。一級河川の清掃活動のため、本来は県が実施すべきところですが、農業や防火などの用水として、また雨水などの排水先として、生活には不可欠な地域の河川を確認し、地域の皆さまのご協力で整えていただくことを目的として、これまで長年継続実施してきているところです。 ご指摘いただきましたとおり、今回事故が発生してしまい、事故に遭われた方には、心よりお見舞い申し上げます。県が加入している傷害保険による対応ですが、町も間に入らせていただいているところです。 ビーバー等を使用せず作業するのは難しいと思いますので、今後、継続して河川清掃を行うとすれば、是非気を付けて作業にあたっていただければと思います。
吉田中	6	総務課	消防・防災	文書	タイムラインについて、その説明は町が主体的に行うことではないのか？町への提出が求められている実施記録表は、何のために提出を求めるのか？ また内容について、平日昼間はどうするのか？	・災害が発生したとき、先ず主体的に行動いただくのは個人や家庭ですが、その次に重要となるのは地域の共助です。それをわかりやすくまとめた地区タイムラインの作成にあたってはこれまでも必要性の説明や作成サポートなどは地区担当職員が関わってきております。ただし、その作成や活用はそれぞれの地域の特性に対応しながら自主防災組織が主体的に行うものです。ぜひ、自分自身の命を守るための物として地域が主体的にお考えいただきたいと思います。 ・実施記録表についてですが、これまでの地域の防災計画は一部の役員の皆さんが承知しているだけで住民が知らないということもありました。そこで一人でも多くの住民に知っていただくため様々な場面で周知をお願いしました。まずは住民の８割以上に周知できた状態を目指しており、集計するため作成をお願いしていますのでご理解をお願いします。 ・時間帯や曜日によって在宅状況や地域の役員の状況は異なると思います。どのような場合でも「ひとりも取り残さない」ため平日昼間、平日夜間・休日など複数のケースを想定してタイムラインを作成いただきたいと思います。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
吉田中	7	教育委員会	その他	文書	教育委員会の対応について ミニバス体験会のチラシのコピーについて、昨年度までは無料で対応いただいたようであるが、今年度からは有料となった。しかし、担当者の対応が非常に悪い。コピー料金について、６月末にお知らせする旨約束していたが連絡がない。	まずは、ミニバス教室様のチラシのコピー対応につきまして、ご不快な思いをされたことに対し深くお詫び申し上げます。 ミニバス教室様はスポーツ少年団に準ずる団体としてコピー料金を減免させていただいておりますが、そのことが教育委員会事務局内で共有されておらず、対応した職員が誤って有料であるとご案内してしまいました。今後はこのようなことが無いよう、対応マニュアルの作成等を通じて事務局内での情報共有を図っていくことで再発防止に努めてまいります。なお、今後もミニバス教室様につきましては減免の対象とさせていただきます。 また、コピー料金について期限までにご連絡ができておらず、大変申し訳ございませんでした。対応した職員がご連絡することを失念していたことが原因です。今後はこのようなことが無いよう、業務を一覧化、共有する等タスク管理を徹底することで再発防止に努めてまいります。
吉田中	8	教育委員会	その他	文書	ネクサスクリニックについて、当初の予定から変更になり、ミニバスの予約していた南小体育館で行うことになった。ＰＴＡ作業の日。実際は町外からの参加者もあり、担当者は途中で写真を撮りに来ただけ？場所を貸してもらったとの認識がないように思う。	ミニバス教室様で確保されていた会場をお取り計らいいただき開催させていただきましたが、こちらの配慮が足りず不快な思いをさせてしまい申し訳ございませんでした。今後はより一層誠意ある対応を心がけます。
吉田中	9	教育委員会	社会体育	文書	町体設備について、バスケゴールの高さが長期間直っておらず、公式戦が行えていない。ゴールを下すウインチも故障したままで子どもたちには非常に危険。電動化等を検討していただきたい。サッカー場の予算を回してもらえないか。	バスケットゴールの高さ調整ができないこと、また、ウインチハンドルの不具合につきましてご不便をおかけしており申し訳ございません。 電動化は現時点では難しいですが、高さ調整についてはすでに修繕が完了しています。また、ウインチのハンドルの破損については、現在修繕中です。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【吉田西】6 月 27 日開催						
吉田西	1	建設課	道路の改良	意見	城山の交差点の改良について できるだけ早く進められるようにご協力、ご指導をお願いしたい。	交差点改良について、地域の皆さんも研究を進めていただけるというなかで、町では設計を行うコンサル業者を決定したところです。今後、たたき台になる改良計画をお示ししますので、地域の皆さんと一緒に検討を進めていきたいと思います。
吉田西	2	環境水道課	上水道	質問	吉田西地区館東の配水池の状況は？	吉田西地区館東の配水池については、７月の上旬、中旬に地元説明会を行います。工事期間２年、令和８年３月竣工を目安に進めていきます。
吉田西	3	産業課	農業振興	文書	町長に進行をしてもらったが、的確かつスムーズな進行でよかった。テーマに対してどのような内容になるか不安だったが、わかりやすく進めてもらえたので楽しく話ができた。	農地に限らず地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
吉田西	4	産業課	農業振興	文書	地域計画の説明が早口で雑だった。	わかりやすい説明を心掛けてまいります。
吉田西	5	産業課	農業振興	文書	10 年後のあるべき姿を再考させられた。10 年は早いものだから、問題について考える時期は早い方がいいと感じた。	農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
吉田西	6	産業課	農業振興	文書	ワークショップ形式だといろいろな意見が出ると思う。	ワークショップ形式で意見交換をさせていただきました。農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
吉田西	7	産業課	農業振興	文書	それぞれにいろいろな意見が聞けてよかった。地域の農地の状況を皆同じように感じているのがよくわかった。	地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
吉田西	8	産業課	農業振興	文書	将来の地域の計画性について、自分でも新たに考えていきたいと思う。１年１年体が動かないようになり、昔からある土地もほとんどが休耕地や貸している状態である。不安ばかりだが、前向きな形で少しでも子どもたちに伝えていければと思う。	農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
吉田西	9	産業課	農業振興	文書	今年はまちづくり懇談会の常連の方が少なかった。今回は農業が中心テーマだったので、農業をやっていない人は関心がなく、出席しなかったのではないか。	農業の地域計画をテーマに開催させていただきましたので、参加者に偏りがあったと思われます。農地に限らず地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
吉田西	10	総務課	自治組織	文書	土地もだが、常会の世帯数の維持も考える必要があると思う。	地域計画は農地の将来を考えるものですが、支える地域や住民がいることが前提です。地域内ではその視点での話し合いもお願いします。町内の自治会では将来のありかた検討を始めているところもあります。
吉田西	11	産業課	農業振興	文書	少しでも吉田西の現状が把握できてよかった。	農地に限らず地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
吉田西	12	産業課	農業振興	文書	ワークショップは大変有意義だった。	ワークショップ形式で意見交換をさせていただきました。農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨

【吉田南】８月２日開催

吉田南	1	教育委員会	社会体育	質問	山吹のサッカー場について。一般公園ではなくサッカー場にする意味があるのか。人口が減ってきている中で、サッカーをする人が今後もいるのか。将来は財政的なお荷物になるのではないか。	サッカーがきちんとできる芝のグラウンドは、南信で初の施設です。今まで南信の人たちは、いちばん近くても松本まで行く必要がありました。また、土日の 4/5 は県サッカー協会が使用する予定で、土日はほぼフル稼働になります。また平日も、サッカー以外でも利用は可能で、町民の使用料は無料です（夜間照明代は別途）。併設するクラブハウスも、 テニスやバスケットボールで利用ができます。なお、28 年国体に合わせて、上伊那にも天然芝グラウンドができる予定と聞いています。高森の人工芝グラウンドと合わせてうまく併用していきます。
吉田南	2	建設課	天竜川架橋	質問	竜神大橋の交差点について、付近にカインズホームやドン・キホーテもあり、どういう形の橋になるのか	橋の完成は令和 8 年度末予定です。橋台、橋脚はほぼ完成していて、現在は桁を架ける工事を行っています。国道交差点の高さが、今より 1m20cm ほど高くなる予定です。県道の位置はほぼ変わりません。詳細な工事計画についてはまだ出ておりませんが、交差点にかかる部分については、通行止めなどでご迷惑をお掛けするかもしれません。なお、工事は県が実施します。詳細が出た際には区長会を通じて説明する予定です。
吉田南	3	建設課	道路の改良	質問	上記道路工事にかかる追加質問。やすらぎ荘までの道はどうなるのか。	拡幅もしくは新設道路にて改良する予定です。どのような形になるかは山吹区等の皆さんと協議の最中でまだ明確にはなっていませんが、今年度中には決まる予定です。
吉田南	4	教育委員会	社会体育	質問	サッカー場の観客席が少ないのではないか	コンクリートの二段の観客席で二段目は奥行き 2.5mと広くなっており、400 人が入る規模で、形としては、高森中学校のプールのようなイメージです。サッカー場の規模としては、松本のアルウィンや長野の U スタジアムのようなものではなく、高校生くらいまでの大会が行われるイメージとして考えていただければと思います。400 人規模でここまできちんと観客席を用意するサッカー場は他にはありません。
吉田南	5	教育委員会	社会体育	質問	サッカー場来場者の車はきちんと駐車できるのか。周辺道路との兼ね合いなど。	200 台くらい止められる場所を作る予定ですが、それが多いか少ないかは現時点では何とも言えない部分もあります。足りない場合は隣の田んぼをつぶすことも考えていかないといけなくなります。竜神大橋の工事との兼ね合いによっては、カインズ北側の交差点改良や町道 7034 号線の改良は行う可能性があります。また、サッカー場を使用する人の導線を一方通行にし、下平駅を利用する人のための歩道も確保する予定です。
吉田南	6	総務課	空き家対策	文書	前向きな内容で話し合いが進められたので楽しく参加できた。未来の吉田・高森を夢見ることができてよかった。空き家で所有者もなくなっている家の管理はどういうふうになるのか。組合でもどうしてよいか心配はしているが他人の家に入ることもだめだと考えています。郵便物もたまったままで困っています。	総務課まで個別にご相談いただきたいと思います。ただし、行政であっても個人の財産を自由にできるわけではなく、様々な制限があることをご理解ください。 なお、これ以上空き家を増やさないために 7 月には「住まいの終活」に関する講演会を開催しました。今後も様々な方法で空き家の活用なども進めてまいります。
吉田南	7	総務課	まちづくり全般	文書	ワークショップは良かったが時間が短い。町の状況等がわかって良かったです。	今回は農業の地域計画を中心としたため、まちづくり全般の意見交換の時間が短く申し訳ございませんでした。地域の懇談会は年 1 回に限りませんのでご相談いただきたいと思います。
吉田南	8	産業課	農業振興	文書	10 年後の農業についてもう少し聞きたかった。 ・現状の農業の問題点 ・亜熱帯化の影響で現状農産物は大丈夫？ ・10 年後、市田柿は大丈夫？	今後、地域計画の策定を進める中で、地域の皆さんや農業関係者とともに現状の農業の問題点等について協議していきます。
吉田南	9	総務課	まちづくり全般	文書	気候変動や人口減を考えると、広範囲の地域での交流が出来てほしい。	住民の皆さんの生活エリアを考えれば、高森町単体でなく、飯田下伊那や上伊那、長野県全体でまちづくりを考えていく必要があります。下伊那北部の 5 町村や飯田下伊那ではそれぞれの枠組みでもまちづくりを検討し実行しています。ご提案の内容も踏まえて、各市町村の連携を推進してまいります。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
吉田南	10	総務課	まちづくり全般	文書	意見を多く言いましたが、有意義な交流が出来た事、感謝します。	皆さんから一つでも多くのご意見を頂くことは、懇談会の目的の一つです。これからも多くのご意見をお寄せください。
吉田南	11	産業課	農業振興	文書	唐突に農業についてのテーマと聞き、まるで縁の無い南地区と思っていましたが、今後、人口減少・お米の自給率を上げる、確かに十年後を見据えて大切です。「みんなで農業に関してはオーガニックで家庭菜園」を公民館生涯学習で始めましたので、町もその方向で行ってもらいたいと思います。	農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
吉田南	12	総務課	まちづくり全般	文書	町全体で発展することは大事ですが、個人での問題（役員不足）等の解決方法	持続可能な自治会の仕組みづくりは町内のどの地域でも課題となっています。いくつかの自治会で将来のあり方検討を始めています。役場も一緒に研究させていただきますので是非ご相談ください。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【出原】６月 21 日開催						
出原	1	産業課	観光	意見	ドイツのクラインガルテンのような日本の農家民泊とは違った視点での取り組みや、外国人をターゲットにした新たな考え方も必要では。	現在町内に民泊は３軒あります。古民家等を改装して新たなビジネスに繋げるなども研究していきます。
出原	2	建設課	道路の改良	文書	町道Ⅰ-6 号線（八日市場線）は歩行部が狭く、路面も凸凹しているが、改良の計画はあるか。	八日市場線の改良計画があります。町では、令和 5 年度に概略設計を行いましたが、ご指摘いただいているとおり、歩道部が狭く、路盤状況が良くないため、凹凸が顕著であることから、現道を拡幅するのではなく、南側に新設する計画を地権者・地域等に提案しているところです。今後、令和 12 年度の供用開始に向け、事業を進めていきたいと考えています。
出原	3	産業課	農業振興	文書	他県ではイチゴやサクランボの研究をしているが、南信農業試験場ではどうか。	南信農業試験場では、関係機関・団体、生産現場と連携して特産の「なし」と「かき」について、新しい品種や技術開発に取り組んでいます。
出原	4	産業課	農業振興	文書	農地の守り方は将来（次世代）のこともよく検討のうえ負の財産とならないよう進めてもらいたい。	地域計画策定の協議の場を通じて、10 年後も守りたい農地について検討を進めてまいりますが、全ての農地を今と同じように守るのは困難と思われるため、地域の皆さんと将来に向けて検討したいと思います。ご理解とご協力をお願いします。
出原	5	産業課	農業振興	文書	農地として守ることが困難な場合は町の電気を作るため太陽光パネルを設置することも必要。ただし、撤去の費用も考慮する必要がある。	ご意見として承りました。
出原	6	産業課	農業振興	文書	リンゴ園を次世代に繋げるため新矮化栽培をリースすることも検討してほしい。（費用がかかるため新規就農者には難しいため。）	農業への補助金等については、国県の補助事業の活用支援を行っています。農業の生産体制の維持は、重要な課題と認識しております。りんごの栽培に限らず意欲ある農業者への支援は必要とも考えますが、10 年以上農業を継続していただくことが可能か、後継者がいるとか一定の要件が必要になります。生産団体等と協議をしながら検討していきます。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【大島山】8 月 19 日開催						
大島山	1	産業課	土地利用対策	文書	今回の計画は過去において農振地除外地等不公平な制度があり、大島山地区では区の予算が乏しいことから区画整理事業（構造改善事業）を積極的に取り入れ、道路・水路の整備をしてきたが、そのことで上市田・牛牧に比べ宅地開発が遅れ若者がいない。自分の子どもさえ宅地になりそうな土地を探し購入しなければならないはめに。誰だって宅地で土地は売りたい。単価が高い。大島山の農家は上市田や牛牧がうらやましいと思う。	ご意見として承りました。
大島山	2	産業課	地域活性化	文書	下伊那地域にアウトレットなど、今後大型ショッピングセンターが出来れば、盛り上がると思います。座光寺スマートインターチェンジも近いですし。	ご提案のように高森町単体でなくこの地域全体で考えて実行していく課題だと思います。飯田下伊那の市町村や北部 5 町村ではリニアを見据えたまちづくりについて研究を進めています。これらを形にするには住民の皆さんの意見が最も重要ですので、これからも様々な場面でご提案いただきたいと思います。
大島山	4	産業課	農地の保全と活用	文書	（地域計画の策定）R7.3 月までには時間が少なすぎる。	策定期限までに余裕がなく、皆さまには大変ご迷惑をおかけしております。短い時間でありますが、地域の 10 年後も守るべき農地について協議の場へ参加いただきたいと思います。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
大島山	5	産業課	里山整備	文書	放置竹林への対応をお願いしたい。	様々な支援策等を活用しながら、 それぞれの実情に応じた対応を検討してまいります。
大島山	6	産業課	農業振興	文書	農業をする人をグループ（会社）化して効率的な農業にしていけばいい。	農業従事者の高齢化や担い手不足によって農地を維持することが難しくなり、結果として農業の生産性や地域社会の持続可能性が脅かされています。農業の法人化が一つの手段として、意欲ある農業者等がいれば支援を検討したいと思います。
大島山	7	産業課	農地の保全と活用	文書	大島山だけでなく、他地域の様子とも関係してくると思う。それによって当地区の計画も変わってくると思う。	地域計画は、町内の 7 区を策定単位と想定していますが、議論が先行している地域、耕作者組合、多面的機能支払等の協定集落単位等が独立して地域計画を策定する可能性があります。地域の皆さんとの話し合いにより決定したいと思います。
大島山	8	産業課	鳥獣害対策	文書	サルにより農業被害をどうするか。ex)湯が洞に野天風呂を作成しサルを入れる。	町は有害鳥獣駆除対策として有害鳥獣駆除班を編成して、罠や檻を設置して駆除対応に従事していただき、鳥獣戦隊オウンジャーにサルやカラス等の追い払い用に動物駆逐用の煙火の支給をしています。また、サルの被害対策として、里地において緩衝絶帯整備に取組んでいます。電気柵等の設置について補助金もありますので活用をお願いします。鳥獣被害が軽減されるように対策に努めたいと思います。ご意見として承りました。
大島山	9	総務課	その他	文書	町からの役員等の依頼を思い切ってなくしていく方向でお願いします。（公民館、お助けマン、安協など）もう時代に合ってないもの、無理なものがたくさんあります。	子どもや若い世代がたくさんいて、自治会加入がほぼ 100%であった時代から現在は状況が大きく変わっていますが、仕組みだけは昔のままということが地域にも行政にもあります。簡単に解決できることばかりではありませんが、地域の皆さんが課題について状況を共有し、意見交換をすることが最も重要です。各区では引き続き仕組みの見直しを続けていただき、町側も依頼事項の見直しなど引き続き進めていきます。
大島山	10	産業課	農地の保全と活用	文書	草刈りについてこれから深刻な問題になるはずです。農業機械（リモコン草刈り機やハンマーナイフモア）による草刈り体制を作ると良いと思います。	ご意見として承りました。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
大島山	11	産業課	鳥獣害対策	意見	くくり罠で捕獲した有害鳥獣について、殺処分ができるようにして欲しい。上段地区は山が近く、捕獲した有害鳥獣を山に放すと、再び被害を受けやすいため、農家は頭を抱えている。また、財産区の山の整備もここ数年十分に管理ができておらず、放した害獣が棲みついてしまうことも懸念される。	有害鳥獣の処理について、町独断の判断とすれば、手間や再被害のことを考えれば、殺処分が妥当と思うが、個体数調整等、県と相談して、決めなければならないこともあるため、県と調整しながら取り組んでいきます。
大島山	12	産業課	農業振興	質問	地域計画策定の工程について、「人・農地プラン」が大島山地区には無い中で、R7 年度末に地域計画を策定することは期間が非常に短いのではなか。 また、実行とはだれが、どう行うのか。農地の貸し借りを地元でやるということなのか。	地域計画では、地域の農業の目標を立て、具体に農業を存続していくために、どのようなことに取り組んでいくかを定める。実行とは、計画に定めた取り組みを、地域の農業者の皆さんが取り組んでいくことを示します。 目標地図については、農業委員会の責任の中で、農地の貸し借りや集約、あっせん等を行い、計画的に農地利用を存続していきます。地域計画策定までの取り組みに遅れが生じていることについては、お詫びいたします。
大島山	13	産業課	農業振興	質問	これまでの「人・農地プラン」とはどのような違いがあるのか。 また、これまでの補助金（多面的機能支払交付金 等）は、今後もらえなくなるのか。	これまでの人・農地プラン策定の取り組みとは大きくは変わらないが、今後国の施策として、地域計画の対象地については、耕作条件を改善するための補助金が拡充される方針のようだ。また、目標地図を作成することで、地域ごとの農業者の範囲等を把握できるようになる。 これまでの補助金が受けられなくなるといったことはないが、今後補助金の対象が、地域計画を策定することが条件として付されようになることは考えられる。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【上市田】７月 16 日開催						
上市田	1	総務課	まちづくり懇談会	文書	町づくりについての町長さんの熱意を感じた	ありがとうございます。地域の皆さんにも改めて地域の良さに気づいていただき、将来まで持続可能な地域づくり、まちづくりを行政と一緒に関わっていただきたいと思います。
上市田	2	総務課	地域人財教育	文書	少子化に加え、子どもは県外へ進学すると帰ってこない現状を思うと、地域の高齢化は自然なことに思う。県外へ出た子どもが戻って来られる、来たいと思える方向を（地域を）考えたい。	現在、高森町では地域人財教育をまちづくりの柱に据えています。個々で生まれ育った人材が、将来高森町に帰ってくる、もしくは帰ってこなくても何かしらの形で高森町に関わる、そういった人づくりです。そのために大学等へ行く前に、高森町の歴史や文化を知ることはもちろん、地域の人々とのかかわり、つながりを作ることがとても重要と考えています。行政だけでなく町に住む全ての人がその思いを持ち、できる範囲で子どもたちに関わっていただきたいと思います。
上市田	3	産業課	農地の保全と活用	質問	令和７年３月までの地域計画、目標地図の作成スケジュールを示されたい。	本日のワークショップでエリアの素案を作り、今後は関係者に集まってもらい、目標地図のエリアを精査していくような形で進めていきたいです。10 月下旬までに２回から３回の会議をお願いする予定です。そこから地域計画の素案作りを行い、その素案を２月頃にご確認いただく予定です。
上市田	4	産業課	農地の保全と活用	意見	10 月までに２回会議をするということは、地主のところにも案内をするということか。今後を担う耕作者だけで集まってもらうようにした方が、協議をする際にやりやすいように思う。	今回、地域計画の策定にあたっては、地主や耕作者や地域の代表者の皆さんなどに参加を呼びかけました。今後、完成した地域計画をブラッシュアップしたり実践したりしていく際には、耕作者だけで集まってもらい協議することも検討していきます。
上市田	5	産業課	その他	質問	第 23 期農業委員会の意見書に関する令和 5 年度の進捗状況について、農業委員会で確認を行っているか。また、農業委員会からはどのような意見があったか。	進捗の確認が出来ていませんので、速やかに行うようにします。
上市田	6	産業課	農業振興	質問	上市田の地域農政で 5.3ha 以上の耕作を担っているが、全町ではどのような状況か。比率はどのくらいか。	10ha 以上の農地を地域農政の方々に担っていただいています。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
上市田	7	産業課	農業振興	質問	地域農政の役員も高齢化が進んでいる。先の意見書では地域農政団体へのアンケートをするように要請をしたが、現在もされていない。どうなっているのか。	当時の農業委員からもご指摘をいただいています。意見書の中では、町も新たな担い手を探すことであったり、荒廃農地への補助金を検討することであったりを要請いただいていますが、まだ模索中です。地域農業を考える地域計画の話し合いの中で、意見の集約を行っていきたいです。
上市田	8	産業課	農地の保全と活用	質問	①本日の懇談会には、農地を所有していない人も参加されている。国や県が示す地域計画の策定マニュアルのやり方と異なるのはどういう意図があってか。マニュアルには「関係者」とあるが、この「関係者」に非農家の方が含まれる独自の解釈は、法律違反ではないか。 地域計画を目的とするのであれば、ある程度目的を絞った話し合いをしないといけない。 （県担当者の回答に対する意見）法律の「関係者」には、国及び県のマニュアルを見ても非農家、農地を所有しない人については、「関係者」に入るとは一言も記載されていない。 ②本日の懇談会が法に基づく関係者の協議の場ではなく、町独自の懇談会であるということであれば、このまま続けることに異存はない。	①地域には家も農地も点在している状況です。非農家も農地がどのように活用されていくのかを考えることは、農家が農業を継続していくだけでなく、地域としての土地利用を考えるということと考えます。上市田地域の土地利用を考えるうえで、非農家の方の意見もお聞きしたいということでお集まりいただいています。地域を考えるうえで、農家や非農家は関係ないと考えます。 （出席した県担当職員より回答）マニュアルを読む限りでは、この場が違反だとは言えないです。この場で終わりということではなく、今後のステップを踏んで最終的な地域計画が策定されていくので、問題ではないです。
上市田	9	産業課	農地の保全と活用	質問	事前に行われた意向アンケートについて、57.4%の回答率ということだが、回答がなかった方たちへの回答を集める努力をしたのか。	アンケートの締切後に農業委員会には状況を確認してもらいました。アンケートの回収率を上げることのお願いはお伝えしたが、まだ図面でしか回収状況をお示しできていません。その中で、アンケートの回収に向けて動いていただいている委員もいます。
上市田	10	産業課	農地の保全と活用	質問	アンケートでは、将来の見通しの説明に「5 年～10 年」とあるが、5 年後とはどういうことか。地域計画では、10 年後のことを聞いているが、どういうつもりで 5 年後を入れたのか。	10 年後と言われても「イメージができない」という回答が多くなってしまうのではないか、と考えました。イメージが湧きやすいように 5 年後を入れました。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【牛牧】６月 19 日開催						
牛牧	1	産業課	湯ヶ洞・御大	意見	湯ヶ洞で素泊まりの割引プランを提供されていたことがあり、それを利用して柿の手伝いをする方々が泊まっていたという話を聞いた。それを復活して欲しい。柿の手伝いに来ていただく方々の宿泊施設が不足している。個人の家で対応するのは大変なので宿泊施設について考えて欲しい。	泊まる場所が無いという話は他に営農支援に入っていただいている方からもお聞きしています。湯ヶ洞の割引の可否については支配人とも話をしていますが、湯ヶ洞の改築を予定しており、その期間は難しくなります。民泊が ３ 件ありますが、それだけでは部屋数が十分ではありません。町としてはホテルや旅館のような宿泊施設の誘致と、もっと簡易な泊まれる場所の誘致をし、そういった場所で宿泊いただけるよう検討していきます。
牛牧	2	建設課	道路の維持管理	意見	毎日上段道路を通っているが、植栽を外した後の状態が良くない。擁壁が外れている箇所がある。何とか良くするともっと素晴らしい上段道路になると思う。	特にカーブのきついところはブロックが外れるというのがあり、その都度建設課で対応しています。緑豊かなところに植栽してもということで植栽を外したが、その後に手を何も加えていないので、来年度以降計画的に何年かかけて歩道を広げるという形で対応できるように計画していきたいと思います。
牛牧	3	健康福祉課	結婚相談	文書	婚活パーティの開催は如何か？	従前の結婚相談員による訪問・相談や婚活のための集いの機会の創出から、気軽に相談できるマッチングシステムが活用されており、「結婚」へのアプローチが変化しています。現在、令和 ４ 年 １ 月から「新ながの結婚マッチングシステム」が稼働、携帯から気軽に申し込みが可能になっており、町でも社協が事務局となり進めています。個々の多様な価値観を共感しつつ、婚姻も人生の選択肢の一つであると考える人への相談等を継続していきます。
牛牧	4	産業課	農業振興	文書	農業を継続していくには、後継者問題はもちろんだが設備等の更新などで資金が必要になる。今回の地域計画を含め補助金や前向きな情報をどんどん発信して欲しい。	ＪＡ等の生産団体とも連携しながら、営農支援に役立つ様な情報の発信に努めてまいります。
牛牧	5	環境水道課	太陽光発電	文書	脱炭素で大型ソーラー発電も検討してください。	町として国の交付金を活用しながら、公共施設への太陽光発電設備設置を進めています。令和５年度には町民体育館屋根に太陽光発電設備を設置しました。令和６年度には山吹サッカー場に太陽光発電設備と蓄電池を設置する計画です。
牛牧	6	産業課	鳥獣害対策	文書	サル・クマ・イノシシ・カラス等に対する方法は？	町は有害鳥獣駆除対策として有害鳥獣駆除班を編成して、罠や檻を設置して駆除対応に従事していただき、鳥獣戦隊オウンジャーにサルやカラス等の追い払い用に動物駆逐用の煙火の支給をしています。また、サルの被害対策として、里地において緩衝帯整備に取組んでいます。鳥獣被害が軽減されるように今後も対策に努めます。
牛牧	7	産業課	観光	文書	りんご、梨の花を見るというツアーはどうでしょうか？都会の人はりんご、梨の花を知らないと思います。アンズの里のように観光にどうかなぁと思います。	町では昨年、観光協会が専任職員を配置して発足しました。今年は、以前から行っていた果物狩りツアーを観光協会が担当し、多くの方に高森町に訪れていただいています。いただいたご意見は、観光協会で検討してまいります。
牛牧	8	産業課	農業振興	文書	営農はマンパワーがないとできません。皆が動ける内に進めると良いと思います。	現在策定を進めている地域計画は、およそ 10 年後の地域の農業について、今のうちに備えておくための計画になります。いただいたご意見のとおり、将来のために地域の皆さんとともに検討を進めていきます。
牛牧	9	建設課	道路の維持管理	文書	牛牧区内の道路、側溝の老朽化が進んでおり、都度補修は行ってくれるが根本的な改修を、年度計画を立て行って欲しい。	町内道路、水路とともにその延長は非常に長く、計画的に実施するにしても根本的な改修を行うには長い年月と多くの財政負担が必要となります。そのため、補修箇所の修繕を行っていく方法についてはご理解をいただきたいと思います。
牛牧	10	総務課	まちづくり全般	文書	自分の世代(50 代)の子ども、孫以降の世代が住みたいと思える場所にしていきたい(してほしい)	高森町で生まれ育った子どもが町に愛着を感じ、進学などでいったんは町を離れたとしてもいずれは高森町に戻る。仮に、戻れなくても何かしらの形でまちづくりに関わることを目指し、町では地域人材教育をまちづくりの柱に据えて取り組んでいます。地域の皆様も子どもたちの育ちにどのような形でも関りを持っていただきたいと思います。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
牛牧	11	産業課	観光	文書	都市部にも魅力はあるが、田舎にも良さがたくさんあると思うのでその魅力を発信したりしてほしい。	町では昨年、観光協会が専任職員を配置して発足しました。観光協会では、独自のインスタグラムも立ち上げておりますので、高森町の自然や農産物等の魅力を多くの皆さまに伝わるように SNS 等を活用して情報発信に努めてまいります。
牛牧	12	建設課	道路の改良	文書	ハーモニックロードを整備して、ツアーオブジャパンの練習場にする、ランニングコース(トレラン等)にする(上り下りがあるのでトレーニングになる)。	ご意見として承ります。
牛牧	13	産業課	土地利用対策	文書	人口減少にともなって、農業のための土地、商業地域、そして人が住む地域の集約化は必要と考える。特に人が住むことについては、高齢化していく事を中心に考えることも必要と思う。長屋造りのような集落にしてはどうか？それでも独りで死んでいく人はいると思うが。	今回のまちづくり懇談会では、農業の地域計画をテーマに開催しましたが、地域のことをみんなで考えるきっかけになったかと思います。
牛牧	14	総務課	若者の活躍	文書	今日の会議に参加していない後継者、若い人の意見が必要と思う。その人たちに将来を任せたいと思うが。移住してきた人の意見も聞いてみたい(民生委員で廻っていると)。	地区ごとのまちづくり懇談会では役員の方が主体になりがちです。地域の企業に勤める若手の職員がまちづくりを考える「南信州みらい創生塾」を開催して、異業種の皆さんが交流をしながらまちづくりの意見交換を行っています。また、小学生から大学生までのメンバーによる「南信州ＳＢＰクラブ」では、子どもたちが地域の課題をビジネス手法で解決していく取り組みを行っています。このような皆さんの取り組みも情報発信していきます。
牛牧	15	環境水道課	ごみ処理・減量化	文書	ゴミ出しが大変で今は 2 人暮らしで良いが、1 人になった時に自宅前に燃えるごみを取りにきてほしいと思っている(実はそうやってもらえると思い東京からきたのだが…)とのこと。ゴミは課題です！！	ごみを出すのが難しくなった場合は、町包括支援センターにご相談ください。また、今年度からプラスチック資源収集は、毎週の収集に変更して利便性を向上しました。
牛牧	16	総務課	防犯対策	文書	湯ヶ洞線下市田地区までは街灯があるが、牛牧地区に入ると 1 本も無い。牛牧で一番近い JR 駅が元善光寺駅で、学生が利用することが多い。街灯の設置を希望します。	街灯設置は地域の皆さんで検討し設置していただいております。他の区への設置など地域をまたぐような場合には地区と町が調整の上設置しています。いずれの場合でも設置について地区と意見交換したいと思いますので、地区計画においてご提案ください。
牛牧	17	産業課	農業振興	文書	現在の農地の土手が高く法長も長く草刈りの管理がきつい。非植生ののり面にしたいが補助金などのシステムが欲しい。	草刈りについては、ラジコン草刈り機などの機械化の補助金がございます。また、地域計画に位置付けられた農地については、国が紐づける補助金を検討中との一部報道もありました。国の動向も注視しつつ、活用できる補助金がありましたら情報発信に努めてまいります。
牛牧	18	建設課	道路の維持管理	文書	上段道湯ヶ洞の橋梁補修と飯田市が行っていて橋面の舗装は良くなったが座光寺側取付部に大きな水溜りができるのが改善されていない。飯田市へ要望してください。	6/28 現地確認するとともに、同日、飯田市建設部維持管理課に要望しました。
牛牧	19	産業課	農業振興	文書	中部なので全国へのくだものの出ていく所で全国ではおそい産地をいかして売っていければ？	地域特性を強みとして活かす視点は重要です。ご意見として承りました。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
牛牧	20	税務会計課	その他	文書	相続登記を 3 年以内にしなければならなくなったが、自分で登記したいと思うが、町のサポート体制をお願いしたい。	相続登記に対する町のサポート体制については、考えてはいません。 的確なアドバイスを得るためには、相談内容によって窓口を選ぶのがよいと思われます。自分で手続きをするために、必要書類などについて聞きたい、登記申請書の書き方等を知りたい場合は、法務局の窓口にお問い合わせください。（高森町に不動産をお持ちの方は、長野地方法務局飯田支局：22-0014）
牛牧	21	総務課	まちづくり懇談会	文書	今回の懇談会は本当に良かったと思います。町の職員さんも対応が良かったです。	地域の皆さんも自分事として熱心に意見交換いただきありがとうございました。
牛牧	22	産業課	農業振興	文書	JA のきゅうり、柿の研修生を空き家の内含め卒業後町であっせんをしてはどうか？	研修終了後に町に就農された者が 4 名、地域起こし協力隊農業研修生として、3 名が研修を受けています。関係機関と連携しながら、町も含め南信州地域全体で就農を目指す新たな担い手の受け入れに積極的に取り組んでまいります。
牛牧	23	産業課	農地の保全と活用	文書	空地はともかく柿を植え、育つまでに借者を探す事業。	市田柿発祥の里として、持続可能な生産体制づくりを関係者と連携し支援したいと思います。
牛牧	24	産業課	農業振興	文書	同居の家族(農業後継者となる者)の家には何かしらの助成がほしい。	農業後継者でも、規模拡大の他、一定の条件を満たせば補助金の対象になる場合もあります。町でも意欲ある方を応援する仕組みを検討してまいります。
牛牧	25	総務課	まちづくり全般	文書	ジェラートの発掘は早く検討をしてほしい。市田柿ジェラートは高森に来て食べてほしい。地域計画には市田柿ジェラートもからめて。	講演会をきっかけとして、意欲ある方が関わっていただけるよう取り組んでまいります。
牛牧	26	環境水道課	上水道	文書	道の計画、下水道、上水道基本きつくていかないと農業ほぼ無理。	上下水道の計画については、持続可能な運営が図れるよう、常に全体計画の見直しを行い、健全経営に努めています。今年度から来年度にかけて、上下水道料金について、改定検討を行う計画です。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨

【山吹上】７月４日開催

山吹上	1	産業課	農業振興	文書	大型農業には補助金があるが、小規模農家には補助金がない。機械・施設にお金がかかるため、農業を続けていくことが大変。	農業への補助金等については、国県の補助事業の活用支援を行っています。農業の生産体制の維持は、重要な課題と認識しております。意欲ある農業者への支援は必要とも考えますが、10 年以上農業を継続していただくことが可能か、後継者がいるとか一定の要件が必要になります。生産団体等と協議をしながら検討していきます。
山吹上	2	総務課	まちづくり・土地利用	文書	町外の方が高森町を通過するだけでなく、立ち止まるような地域づくりをしてほしい。	ＭＩＺＢＥステーション、サッカー場などは町民だけでなく多くの町外の方の利用や滞在にも期待できます。また、住んでいる皆さんがそれぞれの地域の良いところに気づき、できる範囲でＰＲしていただくことも重要と考えています。
山吹上	3	産業課	農地の保全と活用	文書	10 年後の気候などが予想できれば将来的に耕作可能な作物を考えられるのではないか。	南信農業試験場では、関係機関・団体、生産現場と連携して特産の「なし」と「かき」について、新しい品種や技術開発に取り組んでいます。
山吹上	4	総務課	地方創生	文書	人口を増やすことを考えたほうがいい。日本人にこだわらず国際的に行うべき。	日本全体の人口が減少している状況で、高森町だけ人口を増やすことは難しく、町では減少スピードを緩和し、かつ、人口が減少しても持続できるまちづくりを考えています。そのようなまちづくりは町外の皆さんにも関心を持っていただき、高森町で住みたいと思っていただける人の増加にもつながると考えています。また、高森町には技能実習生など多くの外国籍の方が転入しています。
山吹上	5	産業課	里山整備	文書	竹林整備作業が行われていると聞いた。私有地でも数年かけて竹林整備を行っているが、竹が枯れない。切り倒してやれる間はその方法で頑張ろうと思っているが、ほかにいい方法はないか。除草剤で枯らすしかないのか。補助金の延長をお願いできるとありがたい。	竹林整備の方法としては、切り方の工夫や夏場に伐採するなど、効果を上げる方法がございます。詳しくは産業課までご相談ください。 補助金につきましては、ご意見として承りました。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【山吹中】７月３日開催						
山吹中	1	総務課	役場職員	意見	役場に行った際に、「担当がいないからわからない」ということが多々ある。主担当でなくても対応できるようにしてほしい。 以前町に申請書を提出した際、添付書類の地図がなかったため添付するようにと返された。地図は手数料を払えば役場で発行してくれればいい。個人で地図を作るのは難しい人もいる。	係長と係員という２人体制の係をやめ、１つの係に４～５人の体制にする方向で機構改革を進めていますが、業務の編成上うまくいっていない部分もあるので、R7 以降も対応を進めていきます。すべて担当でなければわからないということのないようにしていきます。 添付書類など職員がお手伝いするなど対応できるようにしてまいります。
山吹中	2	建設課	道路の改良	意見	町道Ⅰ-6 号線改良の３通りの案がある。町が推奨しているのは田沢川南の畑を抜いて新設する案だが、土地が分断され土地が使いづらくなってしまう懸念がある。現道拡幅のほうが安くできるのでは。	現道拡幅の課題は湧水です。これまでに県道レベルの路盤改良を何度もやっていますが、湧水の影響ですぐにアスファルトがゆがんでしまうのが現状です。竜神大橋が完成して現道の町道Ⅰ-6 号線が主要な道路となると、まずは湧水対策をしなければなりませんが、設計上不可能に近く非常に困難です。地権者との相談はこれからですが、残地の買い上げ、構造改善なども含めいろんな面から検討していきます。
山吹中	3	総務課	地区集会施設	質問	集会所のエアコン設置を地区計画で計上しているが、宝くじ助成の採択によるとのこと。どのくらい採択されるのか。つかないのであれば地区で費用を用意して設置することも検討しなければならない。実際に下平地区は待てずにつけている。	宝くじ助成は自治総合センターと県の振興協会があり、集会所のエアコン設置は建物が地区名で登記される必要があるなど、昨年から条件審査が厳しくなっています。昨年度、牛牧区は自地総の助成が不採択となり、県の助成を交渉の末なんとか受けられましたが、宝くじ助成での整備は難しいのが現状です。町の助成は 50%の補助率で最大 150 万円です。最終手段は町助成の申請を検討していただければと思います。
山吹中	4	総務課	地区集会施設	質問	再生可能エネルギーの補助金を使って、再生可能エネルギー施設と抱き合わせて設置することで助成を受けて設置できないか。	県の補助制度で、太陽光パネルなどと合わせて整備する場合の負担額と比べると、町の補助制度を利用してエアコンのみを設置した方が安く済むと思われます。
山吹中	5	産業課	農業振興	質問	農業経営を教えてくれるところを作ってほしい。販売や経理など、経営ノウハウを教えてくれるところはないのか。人をどうやって集めたらいいのか。そういったことを勉強するサークルを作りたい。	大規模に農業をされている方は商工会に加入し、経営指導員の指導を受けて経営されている方もいます。 アントレプレナー制度では、経営目標の立て方、費用計算などを勉強し、認定を受けることで有利な制度資金を活用できる等の支援を受けられるので活用していただければと思います。
山吹中	6	産業課	農地の保全と活用	文書	難しい課題ではあるが避けて通れない問題である。 町民を増やせるように、少しの農地でも持ちたいという転入者を増やしていただきたい。	地域おこし協力隊として高森町で農業を学び、転入して農業に携わっている方が徐々に増えてきています。今年も３名の方が研修を行っています。この取り組みを継続しつつ、移住施策にも取り組んでまいります。
山吹中	7	建設課	かわまちづくり事業	文書	ミズベ（下平河原）のスポーツ施設はもっと年齢層の広いスポーツができる内容がいいと思う。 人が来て食べるところ、休むところ（宿泊できるところ）も考えた方が、大勢の人が集まると思います。	いただいたご提案を参考に、多くの皆さまに活用していただける施設としてまいります。
山吹中	8	環境水道課	ごみ処理・減量化	文書	プラゴミ（紫）、燃える（黄）袋に名前及び TEL 番号を書くようになっていますが、TEL 番号は回収する前に悪用されることが考えられると思います。	ごみ収集袋に氏名又は電話番号を書く理由は、回収できないごみがあった場合に連絡を取るためお願いしています。氏名または電話番号のどちらかを記入していただくようにお願いします。
山吹中	9	産業課	農業振興	文書	地図でワークショップもいいですが、全体的に見渡されるジオラマではないですが、立体的模型もあればおもしろいのでは。 10 年後では本当に健康で農地を維持できるかわかりませんが、楽しみながら年金をもらいながらの体制でやっていきたいと思う。	ご意見として承りました。ありがとうございます。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
山吹中	10	産業課	里山整備	文書	森林整備も引き続きお願いしたい。サルの被害を防ぐには、一つには環境整備していく必要があると思う。	サルの被害対策として、里地において緩衝帯整備に取組んでいますが、今年度は山吹田沢地区と牛牧地区で実施する予定です。鳥獣被害が軽減されるように対策に努めていきます。
山吹中	11	産業課	農業振興	文書	今日は農業についての話し合いでした。自分は親が農業に携わっていますが、私自身は後継ぐかどうかまだわかっていなかったので、今回はいい機会になりました。今後も自分なりに今後の農業のあり方について考えていきたいと思いました。	農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
山吹中	12	産業課	農業振興	文書	非農家ではあるものの課題とする事問にスムーズに意見を述べることができよかったという印象。	農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
山吹中	13	産業課	農業振興	文書	農業の地域計画通りの目的は理解した。 自分の持っている土地と継承していくことは年々厳しさを増しており、現在の抱えているテーマは良かった。	農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
山吹中	14	総務課	地区集会施設	文書	集会所にエアコンが宝くじでは当たらないとのこと。わかっている情報はもう少し早い連絡を希望します。	地域に関する情報は区長会等を通じて早期に提供するよう努めます。なお、国の補助に該当しなくても、県の補助に該当する場合もありますので、ご相談いただきたいと思います。
山吹中	15	総務課	まちづくり全般	文書	本日の内容はこれでよかったが、これ以外のテーマで町の未来のあり方、リニア開発とかインバウンドの取り込みとか、人口減少とかについても話を聞きたいところです。	今回は地域計画をテーマに開催しましたが、地域の要望に沿った懇談も開催しますし、年 1 回に限ったわけではありませんので、総務課までお気軽にご相談ください。
山吹中	16	産業課	農業振興	文書	農業従事者のアンケートで 2010～2020 年の 20 代～40 代の減少を見ると農業が厳しいのがわかる。 収入安定が大切、今後の課題になる。	農業への関わり方が世代により変化してきている中、これからは更に厳しい状況なると考えられます。次世代へつなぎ守りたい農地について地域計画策定を通じて地域の皆さんとともに検討してまいります。
山吹中	17	産業課	農業振興	文書	普段あまり考えたことはなかったが、仕事をしながら農業をしていると時間と天候との戦いで大変です。子供が農業に進んで取り組むようになりました。	農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【下平】８月５日開催						
下平	1	産業課	里山整備	質問	(城坂の竹林整備および管理) 城坂の管理がなかなか進まず、地区および土地の持ち主が管理するのが難しい。土地が斜面のため整備しにくいため、今後どのようにしていったらよいか町に相談したい。	令和 6 年 8 月の区長会にて、5ha 以上のまとまった森林管理を行う場合、県から補助金がでることを説明しました。今後、町では、地域の皆様に対して補助金の活用や申請方法等を紹介させていただきます。補助金の対象経費は、整備作業に携わる方の日当や資器材の購入費が該当になりますが、業者等に再委託することはできないとされています。 今後、各地域で山林の協議会を作っていただき、順次管理していく方法を検討していただきたいと思います。本来は下平だけで、協議会つくることが理想でありますが、面積が広いため、山吹区全体で整備する箇所を５ha 決めてもらうようお願いしているところです。
下平	2	産業課	里山整備	意見	(城坂の竹林整備および管理) 昨年、里山整備の話を産業課からもらい、区長に話を聞いたところ町から区へ話はなく、今後どうなるかと思っていた。良い形に進んでいけばよいが、なかなか山の整備を進めることは難しい。下平では山を後ろに抱えている家の人から、大雨が降ったら石が流れてきたという声があり、不安に思っている方もいる。早めに、整備が進められればよい。 町から、「町ではこうしたいけど、地区はこのように整備しもらいたい」というような、話をもってきてもらいたい。地区は、それによって話し合いを行いたいと思う。	森林整備について、地元の協力が必要になってきます。町が、業者に依頼して城坂の山の下草刈りを続けることは難しいです。地域の方ができること、町はどこの範囲まで業者へ依頼していくのか合わせて整理をしなければならないと思っています。 この地区だけではなく、山の整備を課題にしている地区もあることから、そのような地区と合わせて整備を行う面積を確保いただき、補助事業を活用しながら管理を検討していただきたいです。 町でも森林整備について方策を検討しているため、話し合いを一緒にさせていただきたいです。
下平	3	産業課	農業振興	文書	農業機械購入補助 農業機械購入の補助金を町でも出してほしい。	農業への補助金等については、国・県の補助事業の活用支援を行っています。農業の生産体制の維持は、重要な課題と認識しております。規模拡大するなど意欲ある農業者への支援は必要とも考えますが、10 年以上農業を継続していただくことが可能か、後継者がいるとか一定の要件が必要になります。生産団体等と協議をしながら検討していきます。
下平	4	産業課	農地の保全と活用	文書	農地利用アンケート アンケートをもとに、農地の現状についてよくまとめられていて理解しやすかった。	農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨

【駒場】7 月 25 日開催

駒場	1	教育委員会	給食センター	意見	最近、行政の問題が多いような気がする。教育委員会の卒業者や転勤職員の給食費の誤徴収。	この度は、町民の皆さまに対して町政全体に不信感を抱かせるような事案を発生させてしまい、謹んでお詫び申し上げます。既に、業務の詳細まで記したマニュアルの作成、食数等を管理するデータを作り直し、複数体制でチェックできるように致しました。なお、今後は、システム改修も含めて、事務の正確化と効率化を図り、進めてまいります。 いずれにしても、再発防止に努めてまいります。重ねてお詫び申し上げます。
駒場	2	建設課	地区計画全般	意見	地区計画の未実施（業者の対応の悪さもあると思うが）	令和 5 年度に予定していた地区計画施工個所の中に施工できなかった箇所が発生しました。施工業者の都合という理由ですが、令和 6 年度には実施するよう調整をしています。大変ご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。
駒場	3	建設課	道路の維持管理	意見	町道の草刈りについて。暑い中、ご苦労様です。刈り取った草は集めてほしい。土手が柔らかくなっている。	ご意見として承りますが、民間事業者へ除草を委託しておりますが、箇所数が多く、集草する時間がないのが現状です。ご理解をいただきたいと思います。
駒場	4	建設課	その他	意見	JA 北選果場下に土地があるが、日陰になること、大きくなったアカシアの木が倒れるので、切ってほしい。地主不明です。	現地を確認したいと思いますが、申し訳ありません。場所の確定ができませんでした。お分かりになる方がいましたら、教えてください。
駒場	5	教育委員会	その他	意見	天伯峡のホタルについて。ほたる祭りも良いが、ただワイワイするだけでなく、どうホタルを守るか考える時と思う。ボランティアをつのり、田作りをするのも方法かと思う。	現在、山吹には天伯峡のほたるを守る管理委員の皆さまが、年間を通じて、水路管理、育成、エサとなるカワニナの捕獲などを行って下さっています。この駒場地区の皆さまも多く参加されているとお聞きしております。 一方で、会員の高齢化や固定化が課題だと聞いております。まずは、ぜひ地元の皆さんで今後どのようにしていくのか、検討して頂きたいと思います。
駒場	6	産業課	地域活性化	意見	集客、集える施設、カラオケ、ラウンド１の様な施設、グランピング施設	ご意見として承りました。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨

【竜口】8 月 23 日開催

竜口	1	産業課	農業振興	文書	農業後継者をどう育てるかが最大の問題（課題）です。	農業従事者の高齢化や担い手不足によって農地を維持することが難しくなり、結果として農業の生産性や地域社会の持続可能性が脅かされています。農業の法人化を一つの手段として考えています。また、意欲ある農業者等への支援を検討していきます。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨

【上平】７月 13 日開催

上平	1	建設課	その他	質問	サッカー場付近、尾地クリニックの脇に茶ガードレールと白ガードレールが混在している部分があるが、色を統一させることができないか？（混在しているのはかえって景観を乱す恐れ？）	ガードレールからつながる部分は茶色にしたと思われます。 今後何か支障があれば改善していきます。
上平	2	総務課	まちづくり全般	文書	個人で色々と考えやりたいことがある人もいると思うが、補助金とか利用できることを知られるとよい。	広報などを全戸配布するなどやり方を改善しておりますが、農業やまちづくり分野の様々な補助制度を該当の方へ十分に届けきれておりません。これからもＰＲを充実させてまいりますが、補助制度の有無に関係なく、こんなことをしてみたいということをお気軽にご相談ください。
上平	3	健康福祉課	その他	文書	やすらぎ荘がだいぶ古くなっているので建て直しも考えてほしいです。	やすらぎ荘１階は社会福祉協議会が介護福祉施設として、２階は老人福祉センターとして活用しています。平成３年に建てられており、築年数は 33 年であり今後は長寿命化の計画の中で修繕等を計画的に進めていく予定です。
上平	4	産業課	農業振興	文書	八王子から農業やりたいと佐藤君頑張ってくれているけど JA でもやっているみたいだが、永住して農業したい人の受け入れをお願いします。	JA 担い手就農研修終了後に町に就農された方が ４ 名います。また、現在、地域おこし協力隊農業研修生として、３名が研修を受けています。関係機関と連携しながら、町も含め南信州地域全体で就農を目指す新たな担い手の受け入れに積極的に取り組んでまいります。また、営農支援センターにおいても就農も含め農業全般に関する相談を実施しています。
上平	5	総務課	CATV	文書	町のケーブルテレビの方向性を早く示してほしい。	高森町のＣＡＴＶは加入者の減少や、設備の老朽化になどを踏まえ、今後の在り方を検討しています。９月末にケーブルテレビの利用者アンケートをお送りしております。その結果も検討の材料として早期に方向性をお示しします。
上平	6	建設課	河川の維持管理	文書	寺沢川の取り付け道路の草刈りを考えてほしいと思います。私ができる間はいいのですが今後はだんだんに難しくなっていくと思う。年２回くらい町のほうで考えてほしいです。	現在、除草等にご協力をいただいているとのことで感謝申し上げます。今後検討していきたいと思いますが、現状としては、一級河川の管理用道路の除草等管理を町が行うことは難しいです。
上平	7	建設課	道路の改良	文書	松川町との話し合いで、橋道路整備をしてほしい。 （中央工芸の脇から、大沢川へ渡るように） 大型バスがぐるっと回れるようにしてほしい。	ご意見として承りました。地域でもご検討いただき、地区計画に挙げていただきますようお願いします。。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【新田】８月６日開催						
新田	1	産業課	農業振興	意見	果樹については、野菜や水田に比べ、規模拡大が難しい。人の確保が必要で、将来図が見えないと若くても農地拡大ができない。農地を広げていくのであれば、新しい装置を入れて小さい農家の集まりは可能だが、誰かに農地を集約していくのであれば、労働力の確保を町の手伝いが必要では。 町のアグリ支援→登録者も減って年齢層も上がって農家で労働力の取り合いになっている。青森では労働力が充実している。地域で手が空いている人が農家に手伝いにいくシステムがある。	飯伊の有効求人倍率は、1.3～1.4 程度であり、農業に限らず人手不足の状態です。 役場の職員採用も厳しい状況です。 労働者の確保について、丸増果樹組合を法人単位にすることも一つの方法と考えます。 松川町では、なかひら農場の外国人労働者の確保、 丸西産業では、外国人を確保して、200 億円以上の収益を上げている事例があります。きちんと給与を出せる体制で労働者の確保につながると考えます。 農業は商工業と違い、実働の就労であり、労働者不足になるといわれています。 中学で将来農業継ぎたい人を聞いたところ、1 人しか手が挙がりませんでした。農業に対するイメージがハードワークという方向につながらないために、大人や地域が子どもたちに農業の魅力を伝えることも必要ではないでしょうか。 町で労働者の確保をしてほしいということであれば、地域の課題を自分ごととしてとらえて、誰かが先頭に立って責任を取ってくれると言ってくれれば町も対応しやすくなります。 丸増果樹組合で法人化して、この中の誰かが社長になって従業員に給料を払っていくことができれば、足りない労働者についてどうするか町も話ができるのではないでしょうか。 町のアントレプレナー支援で、経営について学びながら、仲間づくりもお手伝いします。
新田	2	産業課	鳥獣害対策	意見	有害鳥獣対策について、 サルのりんご被害約１トンがあった。電柵の中にサルが入ってしまい何とかしてほしい。	すぐに効果を発揮できる対策は見つかっていません。引き続き研究をしていきます。 段丘に住み着いているサルがいづらくするには景観をよくすることが必要です。地道でも手入れをすることで、里にいるサルを山に返す作業をしないと次の段階には進めません。 ひとつの案として、露地の栽培が難しいので、わい化のリンゴを囲ってしまうよう国の補助金を使って試してみるなど、果樹をどう守るかという考えで発想を変えていく必要があります。
新田	3	産業課	農地の保全と活用	意見	地域計画の動きは国の方針で、荒廃地の対策がないなかで、土地の区分を表して、だれが作るかという圧力をかけてきている。 そして、現状は後継者不足、労働者不足という悩みがある。それに対して具体的な施策が出ていないのに、どう維持していくのかという方向だけが出ていることについて非常に不安を感じた。夢を描けと言われたが不安に感じた。	最終的には自分たちの地域を自分たちで守り、それがまちづくりにつながるというように考えていただきたいです。 荒廃地化した農地は、どこかのタイミングで山に戻すという選択肢もあると思います。ただ、守っていく農地をいったんは話し合ってください。町は知恵を出しますし、県も知恵を出し、そこに国がお金を出してくれると思いますので、バランスをうまく取りながら、スマート農業や人手不足の問題について人を使うこと以外で解決する方法を考えて、守るべき農業を守りながらうまく生産性を上げることを考えていただきたいです。意欲ある方を町は支援したいと考えています。
新田	4	産業課	農地の保全と活用	意見	新田地区の優良農地を理解している人はほとんどいない。 今回のことも自分事としてやっていくことは理解できるが、みんなにわかるように周知していってほしい。自分たちのことはできる限り考えていきたい。	概ね 10ha 以上のまとまりのある農地や、過去に国の補助事業が入っているところは、一種農地に位置付けるというルールがあります。 町の立場で言えば、そこを開発地に変えるということに対して町はできる手段があるのではないか、簡単にそれはダメだというのではなく他に手段がないか、できるだけ要望に沿った形で答えるように努めています。 特に新田はまとまった農地がある場所なのでどう守るのかどう活用するのかということについては、出来上がった計画はすべて町で公開します。その過程についてもできるだけ地域の皆さんと話し合いをしながら納得のいく形で進めていきます。地域計画は、小さく作って必要なところを足していく進め方のほうがいいので、無理やり農地を計画地に入れてしまうと、本当に何かしようとしたときに、公共事業を当てない限り絶対手がつかないようになってしまうので、そういったところを避けて、本当に守るべき農地を計画地に入れて、それ以外のところは後々足していく方法を町はお勧めしたいです。9 月 17 日以降の話し合いにもご参加ください。
新田	5	産業課	農業振興	文書	農業を継ぎたいという子どもが少なくなった。⇒利益が出ない。価格を自分で決められない等々かと思う。	農業の生産体制の維持は、重要な課題と認識しております。規模拡大するなど意欲ある農業者への支援は必要とも考えますが、10 年以上農業を掲示区していただくことが可能か、後継者がいるとか一定の要件が必要になります。生産団体等と協議をしながら検討していきます。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
新田	6	建設課	道路の維持管理	文書	カントリー線、青木が沢線、中央道側道の支障木について 一部は昨年処理してもらったが、まだ道に出ている枝が、交通の支障となっているので処理してほしい。	青木が沢線北の中央道側道の支障木については、通行等にご迷惑をお掛けしており申し訳ありません。今冬に対応します。
新田	7	総務課	防犯対策	文書	青木が沢線の中央道ボックス東側の防犯灯がずっと切れたままになっており、要望を出しているが改善されない。至急処理してほしい。	対応できておらず申し訳ございません。8 月 16 日に業者に対応依頼いたしました。10 月上旬に完了予定です。